

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

目的は？

家庭内のコミュニケーションを深め、自己肯定感を育むことです。子どもにとって家族の励ましや見守りは、生きる力につながる全ての土台になります。

取り組み方は？

- ① 家族で話し合っ「わが家の約束」を決めます。
- ② 取組を実践カード等に記録します。
- ③ 実践中や実践後に、家族でお互いの思いを伝え合います。

対象者は？



- ◆家族みんなで…「目を見てあいさつするよ」「毎日夕食で今日の出来事を話すよ」など。
- ◆子どもを中心に家族で…学習の取組でも家族のサポートを。「学習の時間には家族もテレビを消して、本を読むよ」など。
- ◆保護者だけでも…「毎日笑顔で見送るよ」「毎晩1つ良いところを伝えます」「バランスのとれた朝食を作るよ」など。

約束を守っていないときは？



- ◆「なぜ守れなかったのか、どうしたら守れるようになるのか」を家族でもう一度見直す機会にすることをお勧めします。
- ◆この運動の「約束」は「目的でなく手段」ですが、「約束」は守るものです。「社会のルール」として教え、「叱って終わり」にならないように気を付けましょう。

お勧めの取組内容は？

- ◆子どもの発達段階に応じた内容をお勧めします。
実践例として、
 - ・乳幼児期：基本的な生活習慣
 - ・小学校：家庭学習習慣
 - ・中学校：情報モラル（メディア時間、生活時間管理等）



等